

特集

まずは話すことから始めませんか

一人じゃない

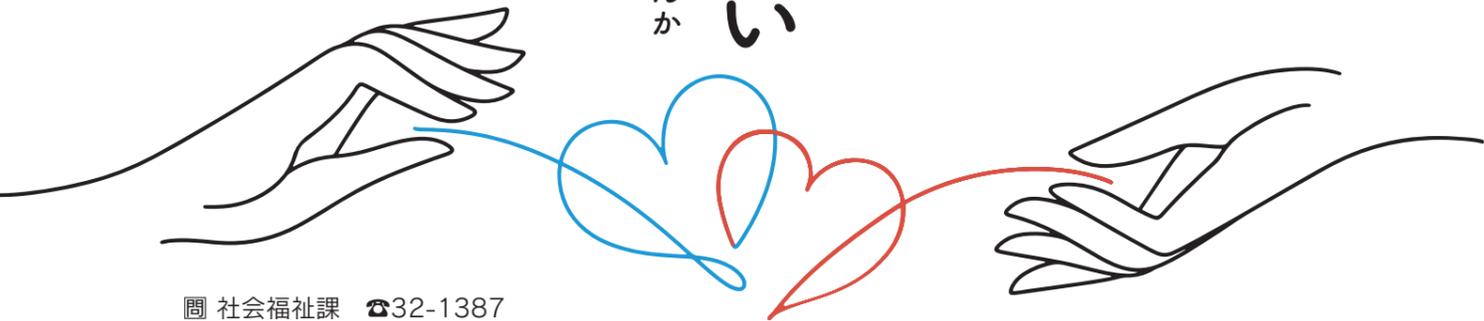


図 社会福祉課 ☎32-1387

pick up

いつでも気軽に相談できる窓口が誕生



協定を取り交わす守田憲史市長と同法人大空幸星理事長

市は、内閣官房の「令和5年度孤独・孤立対策に関する地域連携推進モデル調査事業」の採択を受け、昨年11月にNPO法人あなたのいばしょと、西日本・九州初となる連携協定を締結。24時間365日、年齢や性別を問わず、無料・匿名で利用できるチャット相談を活用し、孤独・孤立状態の人への相談体制を強化すると共に、同法人につながった市民に対し、本人の了解の下、各支援団体と情報を連携し積極的な支援を行っていきます。

昨今の地域社会では、少子高齢化や核家族化が進み、価値観が多様化しています。市でも、人口減少の一方で世帯総数は増加。市民の61・3%が近所付き合いの程度が薄い、15・3%が地域の行事・活動などへ参加したことがないと答えるなど、地域での人間関係が希薄になりつつあります。^{※1}

そのような中、各家庭では、80代の親が50代の子の生活を支えるために経済的・精神的に強い負担を背負う8050問題^{はちまるごころ}、親の介護と育児を同時に抱えるダブルケア、子どもが家事や家族の世話を

抱えるヤングケアラーといった、社会からの孤立を伴うさまざまな問題が発生しています。

4月には、「孤独・孤立対策推進法」が施行。社会生活に孤独を感じたり、社会から孤立して心身に悪影響を受けたりする人が増え、対策が必要となっています。

市では、昨年11月にチャット相談窓口を開設するNPO法人あなたのいばしょと連携協定を締結。人付き合いが減っていく中でも、さまざま人が「一人じゃない」を実感できるよう、取り組みを進めています。

うきから あなたから 情報発信。みんなでつながろう。

ウキカラ②

広報うき

市長 雑記帳



1月12日、浅井正文副市長が健康上の理由で退職されました。浅井副市長は、熊本県庁から2年間派遣いただいた平井宏英副市長の後任として、平成27年4月に着任。総務部長から引き続き副市長として市政を補佐いただきました。

松橋町のご出身で、職員時代から45年もの長い間、地方公務員として故郷発展のために尽力された浅井副市長。

「大変お疲れさまでした。そしてありがとうございました。」

まずは十分に療養いただき、元気な浅井さんとお会いできることをご期待申し上げます。

市内の情報をお届けしています



ホームページやSNSなどでも情報発信。二次元コードを読み込み、登録してください。

NEW LINEでは市役所の一部の手続きができます。



「ウキニズム～Ukinism～」市木の花をイメージし、人気YouTuberよみいさんが作曲した市テーマソング。昼の12時には市の防災無線でも放送中。市HP



- 2 目次/1月1日現在の人のうごき/市長雑記帳/市内の情報をお届けしています
- 3 **特集** 一人じゃない まずは話すことから始めませんか
- 10 **-フォトリポート-** 新しい日々の始まり 二十歳の記念式典
- 12 まちのわだい TOPICS
- 14 宇輝人
 - かしこくみんなの年金学/消費者トラブル注意報/郷の記憶をたどる/パートナーシップ通信/使ってみよう公共交通
- 16 不知火美術館・図書館
- CALENDAR FEB. 2
- 19 乳幼児健診・相談・教室など/相談/日曜・祝日当番医・薬局/献血
- 20 現在進行形の宇城市を知る THE UKI NEWSLETTER
- 22 あなたのくらしにピタッと 月刊 宇城通信
- 30 春に向けて♪ Let's enjoy sports
- 32 うきもよう
- 34 みんなのひろば

1月1日現在の人のうごき

総人口 56,948人 男 27,335人 / 女 29,613人 (うち外国人) 男 425人 / 女 413人

前月比 -56 男 -30 / 女 -26 (うち外国人) 男 +7 / 女 +8

まちごと	前月比
三角	6,497人 -8
不知火	8,193人 -24
松橋	25,937人 -29
小川	12,515人 +5
豊野	3,806人 ±0

出生 27人 死亡 91人
転入 147人 転出 139人

世帯数 25,209世帯 前月比 +25

